

寢屋川市史 第10巻

平成20年3月

編集 寢屋川市史編纂委員会

代表者 瀬川芳則

発行 寢屋川市

印刷製本 図書印刷株式会社

市史編纂委員会委員

(委員長)	瀬川芳則	関西外国語大学教授
(編纂委員)	吉田靖雄	大阪教育大学名誉教授
(編纂委員)	鶴崎裕雄	帝塚山学院大学名誉教授
(編纂委員)	乾宏巳	大阪教育大学名誉教授
(編纂委員)	服部敬	花園大学名誉教授
(編纂委員)	三輪泰史	大阪教育大学教授
(編纂委員)	矢ヶ崎善太郎	京都工芸繊維大学准教授
(編纂委員)	福田晃	立命館大学名誉教授
(編纂委員)	大西正禮	元寝屋川市理事
(編纂委員)	竹若洋三	寝屋川市教育長
(専門委員)	前田昇	大阪教育大学名誉教授
(専門委員)	松本政春	大阪府立三国丘高校教諭
(専門委員)	美川圭	摂南大学教授
(専門委員)	岩城卓二	京都大学人文科学研究所准教授
(専門委員)	中尾健次	大阪教育大学教授
(専門委員)	箱宮昇一	元寝屋川市教育史編纂委員会委員長
(専門委員)	岸本幸臣	羽衣国際大学教授
(専門委員)	梅本哲世	桃山学院大学教授
(専門委員)	福島幸宏	京都府立総合資料館主事
(専門委員)	赤松万里	鳴門教育大学教授
(専門委員)	阪口弘之	神戸女子大学教授
(専門委員)	小林健二	大阪大谷大学教授
(名誉委員)	宮川満	故人 大阪教育大学名誉教授
(名誉委員)	三島利三	元寝屋川市文化財保護審議会副会長

市史編纂事業開始以来の歴代市長

第5代市長	西川忠博
第6代市長	高橋茂
市長	馬場好弘

第10巻 編纂関係者

(監 修) 瀬川 芳則

(執 筆)

自然地理・考古

第1章第1・2節 前田 昇

第2章第1・2節 塩山 則之 (寝屋川市教育委員会)

第3章第1～3節 瀬川 芳則

第4章第1・3節 瀬川 芳則

第2・4節 塩山 則之

古代

第1章第1・2節 松本 政春

第2節 塩山 則之

第2章第1・2節 松本 政春

第3節 吉田 靖雄

第3章第1・2節 吉田 靖雄

第2節 宇治田和生 (財団法人枚方市文化財研究調査会理事)

第3節 吉田 靖雄

第4節 美川 圭

中世

第1章第1～3節 美川 圭

第4～6節 鶴崎 裕雄

第2章第1・2節 美川 圭

第2章第3節 湯川 敏治 (中世公家日記研究会幹事)

第3章第1節 美川 圭

第2節 鶴崎 裕雄

第4章第1節 尾崎 安啓 (寝屋川市教育委員会)

第2節 鶴崎 裕雄

近世

第1章第1・2節 岩城 卓二

第2章第1～3節 岩城 卓二

第3章第1～5節 岩城 卓二

第4章第1・2節 岩城 卓二

第5章第1・2節 乾 宏巳

近現代

第1章第1・2節 服部 敬

第3節 戸塚 順子（奈良県立図書館情報館嘱託）

第4節 服部 敬

第5節 中尾 健次

第6節 服部 敬

第2章第1～4節 梅本 哲世

第3章第1～4節 三輪 泰史

第5節 岸本 幸臣

第4章第1～4節 福島 幸宏

（編 集）

担当者 尾崎 安啓・濱田 幸司・中野 祥利

調査員 大久保雅央・白川 哲夫

調査補助員 関口ますみ・西口美保子

第 10 卷『本文編』資料提供者・協力者（敬称略、順不同）

青森県埋蔵文化財センター、開口神社(堺市堺区)、朝日新聞社、旭神社(大阪市平野区)、安楽寿院(京都市伏見区)、石清水八幡宮(八幡市)、鶯関神社、大倉集古館、大阪城天守閣、大阪府教育委員会、大阪府文化財センター、大阪府立狭山池博物館、大阪府立中之島図書館、大阪府立寝屋川高校、大阪歴史博物館、大杜御祖神社、懸重寺、春日市教育委員会、株式会社角川学芸出版、株式会社クボタ、株式会社八木書店、株式会社吉川弘文館、株式会社臨川書店、京都大学附属図書館、京都大学文学研究科、宮内庁、京阪電気鉄道株式会社、顕本寺(堺市堺区)、光善寺(枚方市)、興福寺(奈良市)、粉河寺(紀の川市)、国土地理院、国立公文書館、国立能楽堂、国立歴史民俗博物館、小谷城郷土館、御霊神社(京都市上京区)、金剛寺(河内長野市)、西正寺、埼玉県立さきたま史跡の博物館、西蓮寺、堺市教育委員会、産業技術総合研究所、四條畷市教育委員会、四條畷市立歴史民俗資料館、四條畷神社(四條畷市)、株式会社小学館、聖母女学院中学高等学校、清文堂出版株式会社、青蓮院門跡(京都市東山区)、真正極楽寺(京都市左京区)、菅原神社(大東市)、星田寺(交野市)、善行寺、大恩寺、大念寺、大報恩寺(京都市上京区)、太間自治会、高宮神社、株式会社中央公論新社、長榮寺、朝護孫子寺(奈良県平群町)、筑波大学附属図書館、天理大学附属天理図書館、東京大学出版会、東京大学史料編纂所、唐招提寺(奈良市)、東京国立博物館、豊中市教育委員会、富田林市教育委員会、奈良国立博物館、奈良文化財研究所、南禅寺(京都市左京区)、仁和寺(京都市右京区)、農山漁村文化協会、梅花女子大学図書館、秦自治会、東大阪市教育委員会、東大阪市立郷土博物館、東かがわ市教育委員会、姫路市教育委員会、枚方市教育委員会、枚方市文化財研究調査会、枚方市立図書館、福井市教育委員会、藤田美術館、文化庁、細屋神社、堀溝自治会、米原市教育委員会、御野県主神社(八尾市)、妙心寺(京都市右京区)八尾市立歴史民俗資料館、薬師寺(奈良市)、陽明文庫、與田寺(東かがわ市)、米沢市上杉博物館、離宮八幡宮(京都府大山崎町)、蓮華寺(米原市)、和歌山市立博物館、THE BRITISH MUSEUM、株式会社岩波書店

赤川暁男、石田幸雄、梅原竹雄、江端 浩、小倉博之、川口栄夫、北田昭文、小寺康夫、小寺正純、志賀賢子、杉本 卓、辻本貞夫、中井静江、西田市朗、西邨政和、野村万之介、箱宮昇一、林 健仁、東 浩介、平池 研、平田 繁、藤田 実、丸山喜市、村田 武彦

写真・図・表一覧

巻頭写真

- 口絵 1 讃良川遺跡の縄文土器
- 口絵 2 太秦古墳群・三味頭遺跡の埴輪
- 口絵 3 石宝殿古墳
- 口絵 4 高宮遺跡出土絵馬
- 口絵 5 高宮遺跡出土絵馬
- 口絵 6 『粉河寺縁起』
- 口絵 7 『隨身庭騎絵巻』
- 口絵 8 『猿の草子』
- 口絵 9 「黒原村絵図」
- 口絵 10 「河州茨田郡神田村絵図」(享保 12 年)
- 口絵 11 出征兵士の見送り
- 口絵 12 大利堤防開墾地で収穫したじゃがいも
- 口絵 13 農繁期託児所
- 口絵 14 愛国婦人会
- 口絵 15 寝屋川郵便局(昭和初期)
- 口絵 16 京阪電鉄豊野駅
- 口絵 17 九個荘村役場
- 口絵 18 市役所旧庁舎
- 口絵 19 現在の寝屋川市駅周辺

写真

【自然地理・考古】

- 写真 1 打上地区の花崗岩
- 写真 2 東大阪市神並遺跡出土神宮寺式土器
- 写真 3 四條畷市更良岡山遺跡出土大型彫刻石棒
- 写真 4 讃良川遺跡出土縄文土器
- 写真 5 讃良川遺跡出土貯蔵穴群

- 写真 6 讃良郡条里遺跡出土の畿内最古の弥生土器
写真 7 高宮八丁遺跡出土の壺（弥生前期中段階）
写真 8 高宮八丁遺跡のドングリ貯蔵穴
写真 9 高宮八丁遺跡出土のヒスイ製勾玉
写真 10 四條畷市城遺跡出土のヒスイ製勾玉
写真 11 四條畷市更良岡山遺跡出土のヒスイ製斧
写真 12 豊中市勝部遺跡出土 戦死者の墓
写真 13 枚方市津田城跡古城地区 焼失した住居址
写真 14 楠遺跡出土の銅鏃鑄型（単鑄式）
写真 15 須久岡本遺跡（坂本地区）出土銅鏃鑄型（連鑄式）
写真 16 西都原古墳群 169 号墳出土舟形埴輪
写真 17 太秦高塚古墳全景（太秦高塚町）
写真 18 太秦高塚古墳造り出し部埴輪出土状況
写真 19 太秦高塚古墳出土形象埴輪（巫女）
写真 20 四條畷市中野遺跡ほか出土韓カマド
写真 21 長保寺遺跡出土 U 字型板状土製品
写真 22 四條畷市奈良井遺跡出土馬の頭骨
写真 23 四條畷市中野遺跡出土馬歯と製塩土器
写真 24 四條畷市奈良井遺跡の製塩炉
写真 25 寝屋古墳（寝屋川公園）
写真 26 奥山 1 号墳（寝屋川公園）
写真 27 石宝殿古墳（打上元町）

【古代】

- 写真 1 河内の巨大古墳（百舌鳥古墳群）
写真 2 茨田堤碑（太間町）
写真 3 埼玉県稲荷山古墳出土鉄剣銘
写真 4 伝茨田堤跡（門真市）
写真 5 四條畷市葦屋北遺跡出土 古代の馬の骨格
写真 6 和歌山市大谷古墳出土の馬冑
写真 7 福井市足羽山山頂の継体天皇像（明治 17 年造立）
写真 8 伝入鹿の首塚（南北朝時代の五輪塔 奈良県明日香村）

- 写真 9 水城跡（福岡県大野城市）
- 写真 10 高宮遺跡大型総柱掘立柱建物群（全景）
- 写真 11 「川内国志貴評」の經典奥書
- 写真 12 「交野郡」木簡
- 写真 13 河内国の堤防料 土御門本『延喜式』主税寮上
- 写真 14 河内国大税負死亡人帳
- 写真 15 高宮・小路地区の条里地割遺構（米軍撮影の空中写真）
- 写真 16 行基菩薩像（唐招提寺蔵）
- 写真 17 整備された土塔（堺市中区）
- 写真 18 「秦忌吉刀自」・「茨田」の各人名瓦
- 写真 19 光明皇后筆「樂毅論」
- 写真 20 道鏡の筆跡（正倉院文書「法印道鏡解」）
- 写真 21 桓武天皇像
- 写真 22 東大寺の大仏（『信貴山縁起』）
- 写真 23 報酬は麻布でも支給（正倉院文書「奉写一切経所解」）
- 写真 24 薬師寺仏足石
- 写真 25 菊亭文庫本『新撰姓氏録』
- 写真 26 北京の天壇 明代の祭天遺構
- 写真 27 「片野連足嶋」の刻銘
- 写真 28 茨田親王塚蔵骨器（長榮寺）
- 写真 29 秦河勝五輪塔（川勝町）
- 写真 30 基経の署名
- 写真 31 藤原道長像（『紫式部日記絵詞』）
- 写真 32 正倉院の金鉢（佐波理加盤）
- 写真 33 室池（四條畷市）
- 写真 34 高宮神社（高宮二丁目）
- 写真 35 大杜御祖神社（高宮二丁目）
- 写真 36 細屋神社遠景（太秦桜が丘）
- 写真 37 船の牽引（『淀川兩岸一覽』）
- 写真 38 神田東後遺跡灰原と土坑等遺構
- 写真 39 武者像（『後三年合戦絵詞』）

- 写真 40 御野県主神社（八尾市）
写真 41 上皇に随行する近衛武官（『春日権現靈驗記』）
写真 42 『粉河寺縁起』讃良郡長者の詞書
写真 43 讃良の長者屋敷の倉（『粉河寺縁起』）
写真 44 十一面観音立像（交野市星田寺蔵）
写真 45 藤原忠通家政所下文案（『兵範記』紙背文書）
写真 46 平清盛書状（『興福寺別当次第』紙背文書）
写真 47 『前九年合戦絵詞』
写真 48 『後三年合戦絵詞』

【中世】

- 写真 1 天野山金剛寺（河内長野市）
写真 2 北条本『吾妻鏡』
写真 3 土屋宗直軍忠状
写真 4 嶽山城跡（富田林市）
写真 5 伝足利義政像
写真 6 応仁の乱勃発地の碑（御霊神社）
写真 7 正覚寺城跡（大阪市平野区）
写真 8 三好長慶像
写真 9 三好元長墓（顕本寺・堺市堺区）
写真 10 五条天神（上杉本「洛中洛外図屏風」）
写真 11 安楽寿院（京都市伏見区）
写真 12 花園上皇画像
写真 13 『北野社家日記』明応2年2月23日条
写真 14 西園寺実兼処分状案
写真 15 南禅寺法堂（京都市左京区）
写真 16 石清水八幡宮（京都府八幡市）
写真 17 『北野社家日記』明応2年2月16日条
写真 18 南御所（上杉本「洛中洛外図屏風」）
写真 19 離宮八幡宮（京都府乙訓郡大山崎町）
写真 20 三箇城跡（大東市三箇菅原神社）
写真 21 飯盛山遠景

- 写真 22 中辺路 十丈王子跡付近（現和歌山県田辺市）
写真 23 御室仁和寺の宸殿（仁和寺御所跡）
写真 24 妙心寺山内の玉鳳禅院と開山堂（微笑庵）
写真 25 北野経王堂（大報恩寺境内 京都市上京区）
写真 26 興田寺（讃岐虚空蔵院）山門
写真 27 北野経王堂（上杉本「洛中洛外図屏風」）
写真 28 開口神社（堺市堺区）
写真 29 蓮如が得度した青蓮院門跡（宸殿）
写真 30 蓮如上人「落齒の懷紙」
写真 31 蓮如上人落齒
写真 32 西正寺（太間町）
写真 33 善行寺（田井町）
写真 34 慍重寺（石津元町）
写真 35 『名所方角抄』（延宝 6 年版本）
写真 36 六波羅一行の墓（蓮華寺 滋賀県米原市）
写真 37 『陸波羅南北過去帳』
写真 38 和田賢秀墓所（四條畷市）
写真 39 狂言「禁野」

【近世】

- 写真 1 秀吉が刀狩りを命じた法令
写真 2 1948 年の寝屋川（米軍撮影空中写真）
写真 3 庄屋交代文書
写真 4 余次兵衛家屋敷図
写真 5 五人組人別御改帳
写真 6 正保四年地詰帳
写真 7 明和三年土地売買証文
写真 8 半田『綿圃要務』
写真 9 綿の実
写真 10 綿のもも
写真 11 大阪城
写真 12 淀城址（京都市伏見区）

- 写真 13 仁和寺村留書
写真 14 大坂西町奉行所址
写真 15 仁和寺村訴状
写真 16 堀溝付近の川船（昭和初期）
写真 17 安政の小堀法度
写真 18 割元を示す文書
写真 19 淀川（摂津市より点野を望む）
写真 20 河村瑞賢紀功碑（大阪市西区）
写真 21 堤防上に築かれた民家
写真 22 萱島流作新田付近で曲流する寝屋川
写真 23 寝屋川（八幡神社付近）
写真 24 讃良川（小路付近）
写真 25 瀬田川浚い反対願書
写真 26 淀川々口の新田（『新訂増補 大坂大絵図』）
写真 27 淀川の中州
写真 28 古川（池田本町）
写真 29 過書船（『和漢船用集』）
写真 30 大塩の人相書
写真 31 余次兵衛家の門長屋（大正頃）
写真 32 米屋佐兵衛の訴状
写真 33 小作料引き下げ要求書
写真 34 枚方宿（『淀川兩岸一覽』）
写真 35 佐太陣屋日記にみえる野兵・郷足輕微発の記事
写真 36 大念寺（堀溝二丁目）
写真 37 宗旨人別帳
写真 38 養子縁組証文
写真 39 鶯関神社（堀溝二丁目）

【近現代】

- 写真 1 二十箇用水樋記念碑（木屋元町）
写真 2 木屋揚水機場
写真 3 昭和天皇の木屋揚水機場視察

- 写真 4 初代寝屋川町長 杉本正次
- 写真 5 満蒙開拓青少年予備訓練所設立計画を伝える記事
- 写真 6 寝屋川町部落会規則
- 写真 7 洗心浴場
- 写真 8 自彊館
- 写真 9 西国民学校の奉安殿
- 写真 10 旧寝屋川警察署（桜木町）
- 写真 11 「寝屋川市に編入を希望する水本村」
- 写真 12 寝屋川市・水本村の合併調印式
- 写真 13 開通した京阪電車
- 写真 14 香里園菊人形
- 写真 15 香里遊園
- 写真 16 新京阪国道（現国道 170 号線）
- 写真 17 仁和寺村一村限調帳（東家文書）
- 写真 18 西征戦死招魂碑（四條畷市）
- 写真 19 梅原健三の功績を伝える記事
- 写真 20 京阪グラウンド
- 写真 21 『香里』の表紙
- 写真 22 「関西一帯突風襲来アリ」の一節
- 写真 23 警官住宅の完成を報じる記事
- 写真 24 愛国婦人会友呂岐石津支部の集合写真
- 写真 25 勤労働員による農作業
- 写真 26 戦病死者村葬の弔辞
- 写真 27 原子炉設置反対デモ行進
- 写真 28 寝屋川電報電話局
- 写真 29 民家事例（その 1）
- 写真 30 民家事例（その 2）
- 写真 31 香里園住宅地遠景（昭和初期）
- 写真 32 香里園住宅地航空写真（昭和初期）
- 写真 33 木造「文化住宅」事例（片廊下型）
- 写真 34 木造「文化住宅」事例（中廊下型）

- 写真 35 四條畷神社（四條畷市）
写真 36 小楠公墓所（四條畷市）
写真 37 梅原健三碑（太秦元町）
写真 38 河北高等女学校
写真 39 聖母女学院高等女学校
写真 40 校内体錬大会女子薙刀（西国民学校 昭和 19 年）
写真 41 模型飛行機指導者講習会（石岡滑空訓練所 昭和 17 年）
写真 42 大恩寺（秦町）での学童集団疎開
写真 43 寝屋川市文化会総会
写真 44 建設中の成田山明王院

図版

【自然地理・考古】

- 図 1 寝屋川市域の地質
図 2 生駒山地北縁部花崗岩の分類と分布
図 3 近畿地方の地質区分（地体構造）
図 4 枚方撓曲の地下は断層
図 5 海水面変化曲線
図 6 氷期と間氷期（後氷期）の河川縦断面と段丘の形成モデル
図 7 寝屋川市域の段丘堆積物
図 8 大阪平野における最終間氷期以降の古地理復元図
図 9 寝屋川市北部のボーリング柱状図
図 10 瀬戸内技法の工程概念図
図 11 ナイフ形石器の地方色
図 12 讃良川遺跡出土貯蔵穴 1 断面図
図 13 垂柳遺跡の水田跡
図 14 長保寺遺跡出土の縄文土器深鉢
図 15 太秦古墳群尾支群配置図

【古代】

- 図 1 想定茨田堤概略図
図 2 U字型鋤鉞

- 図 3 衛我河（大和川・石川合流地点）付近
- 図 4 藤原京図
- 図 5 高宮廃寺跡伽藍配置図
- 図 6 高宮遺跡出土人面墨書土器
- 図 7 河内国印（天平 9 年）
- 図 8 高宮・小路地区の坪呼称の遺存する里
- 図 9 高宮・小路地区の条里坪並
- 図 10 平城京図
- 図 11 行基施設想定概念図
- 図 12 知識寺（太平寺廃寺）とその周辺
- 図 13 河俣の地と低湿地
- 図 14 長岡京と水陸の便利
- 図 15 大臣家大饗の鷹飼装束
- 図 16 平安京図
- 図 17 深野池と新開池
- 図 18 紫宸殿前の女踏歌の庭道
- 図 19 点野付近の中洲
- 図 20 高柳遺跡遺構配置図（北側部分）
- 図 21 旧太間村の南流の痕跡
- 図 22 河内の古道
- 図 23 星田荘と寝屋・打上地区
- 図 24 競馬の装束（『七十一番職人歌合』競馬組）
- 図 25 天皇家系図（1）
- 図 26 天皇家系図（2）
- 図 27 白河院政
- 図 28 摂関家領の継承
- 図 29 河内源氏系図

【中世】

- 図 1 保元の乱関係図
- 図 2 平治の乱関係図
- 図 3 石川源氏系図

- 図 4 藤原秀康略系図
- 図 5 承久の乱関係図
- 図 6 相模国大住郡土屋郷
- 図 7 土屋氏略系図
- 図 8 畠山荘（現埼玉県深谷市畠山）の位置略図
- 図 9 畠山氏略系譜
- 図 10 三好長慶の拠城
- 図 11 大和田荘の領家職の相伝系図
- 図 13 高野街道
- 図 14 大和川の旧流路
- 図 15 北野社一切経の関係諸国

【近世】

- 図 1 京都周辺図
- 図 2 摂河泉の寺内町（1558 ～ 70 年の状況）
- 図 3 大坂の陣関連地名図
- 図 4 大坂周辺交通図
- 図 5 畿内周辺国名図
- 図 6 河内国郡名図
- 図 7 河内平野の地形
- 図 8 近世寝屋川市域の村々
- 図 9 黒原村図
- 図 10 三井村図
- 図 11 平池村図
- 図 12 元和 3 年頃の摂津国郡別所領状況
- 図 13 大坂城周辺図
- 図 14 大坂の永井氏蔵屋敷・大久保氏蔵屋敷
- 図 15 淀川図
- 図 16 淀川の仁和寺村堤防
- 図 17 享和二年洪水被害図
- 図 18 堤防の名称と水制
- 図 19 淀川左岸水系図

図 20 友呂岐用水図

【近現代】

- 図 1 慶応 4 年 1 月の行政区画
- 図 2 大小区制区域図
- 図 3 戸長役場管轄区域図
- 図 4 町村管轄区域図
- 図 5 明治 18 年淀川洪水浸水地域図
- 図 6 大正 6 年淀川洪水浸水地域図
- 図 7 河川・水路図
- 図 8 九個荘村大字神田の耕地整理
- 図 9 京阪電鉄の電灯契約数の推移
- 図 10 調査対象「民家」の立地図
- 図 11 民家の事例（原形型）
- 図 12 民家の事例（増築型）
- 図 13 開発当時の香里園のマップ
- 図 14 東京平和博覧会住宅展示会出典作品（大正 11 年）
- 図 15 香里園分譲住宅
- 図 16 香里園分譲住宅
- 図 17 香里園分譲住宅
- 図 18 近代「文化住宅」の立地図
- 図 19 近代「文化住宅」の事例①
- 図 20 近代「文化住宅」の事例②
- 図 21 府下人口増加率の等高線（1960 年～ 65 年）
- 図 22 市内の木賃型「文化住宅」集積地区
- 図 23 木賃住宅のプラン

表

【自然地理・考古】

- 表 1 本市近くの花崗岩の放射年代

【古代】

- 表 1 日本書紀にみえる河内馬飼

表 2	左右馬寮飼戸の分布
表 3	郡司の四等官構成とその定員
表 4	国司の四等官構成とその定員
表 5	文字瓦にみえる本市域の氏族
表 6	奈良時代後半から平安初期の洪水・治水
表 7	畿内諸国の貢納する日次の贄
表 8	畿内諸国の例貢御贄
表 9	畿内諸国の貢納する菓子
表 10	河内国の貢納する蓮の葉
表 11	延久の莊園整理令の結果（石清水八幡宮護国寺領）
表 12	安楽寿院領一覧

【中世】

表 1	河内国の莊郷地頭
表 2	応仁の乱初期段階の対立関係
表 3	北河内の歌枕

【近世】

表 1	正保郷帳にみる河内国
表 2	正保郷帳に記載される市域村々
表 3	寛政 12 年の村入用
表 4	安永 9 年の家族構成
表 5	奉公人の出身地など
表 6	田方・畑方の斗代など
表 7	村高の変遷
表 8	平池村年貢引高・年貢率の変遷
表 9	小作証文にみえる検地高と有畝・宛米高
表 10	正保 4 年における所持高
表 11	田畑別作付け状況
表 12	享保 17 年と延享 2 年の階層構成
表 13	正保 4 年忠右衛門所持地の行方
表 14	藤左衛門（三十郎）家の所持地変遷
表 15	寛永 8 年松平定綱領の代官

表 16	市域村々の所領変遷
表 17	牧野領となった幕府領
表 18	延享 4 年平池村の年貢納入
表 19	河内の小田原藩領
表 20	淀川堤防の大きさ
表 21	庄の構成
表 22	文化 3 年琉球使節綱引人足
表 23	堀溝村菜種売買先（売り残り分）
表 24	文久 3 年枚方宿の加助郷
表 25	堀溝村大念寺檀家の家族構成
表 26	近世堀溝村（「表」の 39 家分）の 5 年ごとの死亡者数と生存率
表 27	近世堀溝村の男女初婚年齢
表 28	近世堀溝村の通婚圏
表 29	近世堀溝村の夫婦一組の出産人数
表 30	近世堀溝村の家相続人
表 31	養子・養女の入家年齢とその行末
表 32	元禄 2 年（1689）氏神造営の際の寄進者

【近現代】

表 1	維新直後の行政区画
表 2	河内国第三大区二小区・三小区の事務と役職
表 3	町村制施行時の村
表 4	友呂岐村の村長
表 5	友呂岐村の助役
表 6	水本村の給料・報酬
表 7	淀川左岸水害予防組合水防区域
表 8	淀川左岸土地改良区組織概況（昭和 31 年度）
表 9	市営水道年次別拡張工事表
表 10	村別人口の変遷
表 11	寝屋川町の主な歳入
表 12	寝屋川町の主な歳出
表 13	寝屋川町警防団定員

表 14	女子警防団員割当表
表 15	昭和 24 年度北河内の自治体警察費
表 16	人口の変化
表 17	寝屋川市（町）の収支決算
表 18	寝屋川市（町）の歳入
表 19	昭和 22 年度町税納入状況
表 20	寝屋川市（町）の歳出
表 21	北河内郡の町村合併案
表 22	高宮村の反当り地価・地租（明治 8 年）
表 23	堀溝村の地租（明治 8 年）
表 24	水本村寝屋の修正地価（明治 22 年）
表 25	大阪府の自小作農家戸数（明治 24 年）
表 26	大阪府の小作地率（明治 24 年）
表 27	市域の地主（大正 10 年調べ）
表 28	各村の物産調査
表 29	堀溝村の諸営業（明治 2 年）
表 30	堀溝村の営業者の多角化（明治 12 年）
表 31	京阪電気鉄道出願一覧
表 32	京阪本線の路線と運賃（天満橋起点、大正 13 年）
表 33	京阪の所要時間別定期券数（天満橋起点、大正 13 年）
表 34	出先地別に見た移動人口（昭和 5 年）
表 35	寝屋川地域の移動人口（昭和 5 年）
表 36	通勤者の職業別構成
表 37	寝屋川地域の副業
表 38	自作地・小作地の変化
表 39	自作・小作別農家構成の変化
表 40	寝屋川地域における自作地・小作地の変化
表 41	米作農家の自作・小作別構成の変化
表 42	農民層分解の進展
表 43	豊野村の経済更正計画
表 44	寝屋第一実行組合の事業

表 45	寝屋川市域の工場（明治 36 年）
表 46	寝屋川市域の工場（大正 10 年）
表 47	寝屋川市域の工場（昭和 13 年）
表 48	北河内郡の農家戸数の推移
表 49	北河内郡の自作・小作の推移
表 50	北河内郡の耕作面積別農家戸数の推移
表 51	北河内郡の自作地・小作地の推移
表 52	北河内郡における耕地の潰廃
表 53	寝屋川市域の米作農家の状態
表 54	寝屋川市域の買収・売渡実績
表 55	農地改革による自作地・小作地の変化（昭和 25 年）
表 56	寝屋川市域の自小作別農家数（昭和 25 年 2 月 1 日現在）
表 57	経営耕地面積別農家数（昭和 25 年）
表 58	専業兼業別農家戸数の推移
表 59	耕地移動状況
表 60	農地の転用実績
表 61	寝屋川市域の誘致工場（昭和 40 年現在）
表 62	寝屋川市の総人口とその増加率の推移
表 63	産業別就業者数の推移
表 64	京阪本線 3 駅の乗車人員の推移
表 65	民家「第一次調査」の対象リスト
表 66	民家「第二次調査」の対象リスト
表 67	寝屋川市の人口推移
表 68	民家居住者の「民家」の評価
表 69	生活の場としての民家評価
表 70	第二山水の生徒構成
表 71	寝屋川市域とその周辺への学童集団疎開

見返し

表	香里の映画館（昭和 27 年）
裏	大利商店街入口（昭和 30 年）

参考文献一覧

【すべての時代に関わる文献】

- 東光治編『河内九個莊村郷土誌』九個莊村役場 1937 年
- 寝屋川市誌編纂委員会編『寝屋川市誌』寝屋川市役所 1956 年
- 寝屋川市誌編纂委員会編『寝屋川市誌』寝屋川市役所 1961 年
- 大阪府史編集専門委員会編『大阪府史』第 1 巻～第 7 巻・別巻 大阪府 1978 ～ 1990 年
- 交野市教育委員会編『交野市史』交野町略史復刻編、考古編、自然編 1・2、民俗編 1981 ～ 1992 年
- 枚方市史編纂委員会『枚方市史』第 1 巻～第 12 巻・別巻 1967 ～ 1995 年
- 四條畷市総務部庶務課編『四條畷市史』第 1 巻～第 4 巻 四條畷市役所 1972 ～ 1990 年
- 門真市史編纂委員会『門真市史』第 1 ～第 6 巻・別巻 門真市 1988 ～ 2006 年
- 守口市史編纂委員会編『守口市史』史料編・史料編 2、第 1 ～第 6 巻 守口市 1962 ～ 2000 年
- 新修大阪府市編纂委員会『新修大阪府市史』第 1 巻～第 10 巻 大阪府 1988 年～ 1996 年
- 『日本歴史地名大系 28 大阪府の地名Ⅱ』平凡社 1986 年
- 『角川日本地名大辞典 27 大阪府』角川書店 1983 年
- 井上正雄『大阪府全志』巻之一～巻之五、附図 大阪府全志発行所 1922 年（清文堂出版復刊 1972、1985 ～ 1986 年）

【自然地理・考古】

第 1 章 大地のおいたち

- 井口禪・田結庄良昭「大阪・京都・奈良県境、交野山付近の領家花崗岩類の地質学的、岩石学的研究」『神戸大学発達科学部研究紀要』第 7 号 1999 年
- 宮地良典・田結庄良昭・寒川旭『大阪東北部地域の地質 地域地質研究報告（5 万分の 1 地質図幅）』地質調査所 2001 年
- 磯崎行雄・丸山茂徳「日本におけるプレート造山論の歴史と日本列島の新しい地体

- 構造区分」『地学雑誌』第100巻第5号 東京地学協会 1991年
- 藤田和夫『日本の山地形成論』蒼樹書房 1983年
- 藤田和夫「西南日本とくに近畿トライアングルをめぐるネオテクトニクス」日本地質学会編『日本の地質学100年』日本地質学会 1993年
- 藤田和夫「六甲変動、その発生前後—西南日本の交差構造と第四紀地殻変動」『第四紀研究』第7巻第4号 日本第四紀学会 1968年
- 太田陽子・成瀬敏郎・田中眞吾・岡田篤正編『日本の地形6 近畿・中国・四国』東京大学出版会 2004年
- 大阪府『平成14年度大阪平野地下構造調査』大阪府総務部防災室パンフレット 2003年
- 貝塚爽平「島弧系の大地形とプレートテクトニクス」『科学』第42巻第10号 岩波書店 1972年
- 市原実編著『大阪群層』創元社 1993年
- 田中眞吾「西摂津・東播磨における段丘地形—第二瀬戸内海の置きみやげ—」『兵庫地理』第51号 兵庫地理学協会 2006年
- 貝塚爽平『日本の地形』岩波書店（岩波新書） 1977年
- 高谷好一・市原実「枚方丘陵の第四紀層—とくに新香里層・枚方層にみられる気候変化について」『地質学雑誌』第67巻 日本地質学会 1961年
- 那須孝悌・樽野博幸「河内平野の生いたち」大阪市立自然史博物館編『河内平野の生いたち』大阪市立自然史博物館友の会 1981年
- 那須孝悌・樽野博幸「第四紀と河内平野」『河内平野の生いたち』大阪市立自然史博物館友の会 1981年
- 松田順一郎「景観変遷にかかわる時間オーダー—大阪府河内平野の古環境を例として」橋本征治編『人文地理の広場』大明堂 2001年
- 梶山彦太郎・市原実「大阪平野の発達史— ^{14}C 年代からみた—」『地質学論集』第7号 1972年
- 梶山彦太郎・市原実『続大阪平野発達史』古文物学研究会 1985年
- 梶山彦太郎・市原実『大阪平野のおいたち』青木書店 1986年
- 米倉伸之・辻誠一郎・岡村道雄「『最終氷期の終焉と縄文文化の成立・展開』の趣旨」『第四紀研究』第36巻第5号 日本第四紀学会 1997年
- 趙哲済・別所秀高・松田順一郎・渡辺正巳・久保和士・松尾信裕「海から平野へ—遺跡の地層から平野の形成と人の営みをさぐる」地学団体研究会大阪支部編『大

地のおいたち』築地書館 1999 年
 趙哲済「大阪平野のおいたちと人類遺跡」『大阪 100 万年の自然と人のくらし』日本第四紀学会 2003 年
 前田保夫「大阪湾の自然史—潜函でとらえた海と森の変遷」『科学』第 47 巻第 9 号 岩波書店 1977 年
 三田村宗樹・吉川周作「堆積速度の差異からみた大阪堆積盆地における後期更新世の基盤ブロック運動」『地球科学』第 51 巻第 1 号 地学団体研究会 1997 年
 姫路市史編集専門委員会編『姫路市史』第 1 巻上 本編 自然 2001 年
 福田理・藤本弁蔵 2 万 5 千分の 1「生駒山地西麓部地質図」地質調査所 1972 年
 斉藤祥・小宮山武治・篠原安広・瀬倉差市「寝屋川流域地形分類・都市化状況図」(1:25000) 国土地理院 1971 年
 国土地理院 1:25000 土地条件図「大阪東北部」国土地理院 1965 年
 国土地理院『土地条件調査報告書(大阪平野)』国土地理院 1965 年
 国土地理院 1:25000 土地条件図「大阪東北部」(二版) 国土地理院 1965 年
 国土地理院『土地条件調査報告書(大阪地区)』国土地理院 1983 年
 中世古幸次郎・中川要之助・柴山元彦『表層地図、大阪西北部・大阪東北部(土地分類基本調査、5 万分の 1 図幅)』大阪府 1977 年
 国土地理院『5 万分の 1 地盤高図 大阪』国土地理院 1990 年編集
 横山卓雄「大阪の自然史」大阪府史編集専門委員会『大阪府史』第 1 巻 大阪府 1978 年
 市原実『大阪層群と中国黄土層(自然環境の変遷をさぐる)』築地書館 1996 年
 吉村敬司・坂本隆彦・藤岡達也・横井定「寝屋川市で発見された大阪層群中の漣痕について」日本地質学会第 94 年学術大会講演要旨 1987 年
 坂本隆彦・枚方寝屋川の地層を見る会「大阪層群上部の海成・河川堆積物」地学団体研究会第 44 回総会シンポジウム要旨集 1990 年
 市原実・梶山彦太郎・景守豊・景守紀子「“河内の海”の再現」『日本の自然 6・日本の平野』平凡社 1987 年
 成瀬洋「西南日本に生じた構造盆地—大阪平野」『新版日本の自然 4 日本の平野と海岸』岩波書店 1995 年
 大橋健「大阪平野—改変され続けた土地と川」池田碩編著『地形と人間』古今書院 2005 年

前田保夫「縄文海進とは何か：南の海と島々の海面上昇の記録を追って」『人類活動域の生い立ちと現状—地球環境史の観点から—』断層研究資料センター 2006 年
杉村新・前田保夫「最終氷期の古環境」『月刊地球』第 7 巻第 6 号 1985 年
日下雅義「河内平野の変化をたどる」『週刊朝日百科 日本の歴史、別冊、歴史の読み方 2、都市と景観の読み方』朝日新聞社 1988 年

第 2 章 黎明期の寝屋川市域

亀井節夫『日本に象がいたころ』岩波書店（岩波新書）1967 年
手島美香「大阪府下の旧石器時代遺跡」『旧石器人たちの活動をさぐる—日本と韓国の旧石器研究から—』2003 年
（財）大阪府文化財センター編『北河内発掘！緑立つ道に歴史わきたつ第二京阪道路内遺跡の発掘調査記録』2005 年
東大阪市教育委員会・（財）東大阪市文化財協会『神並遺跡Ⅱ』1987 年
岡村道雄『日本の歴史』第 1 巻 縄文の生活誌改訂版 講談社 2002 年
松藤和人「旧石器時代人の生活」『日本の古代』4 中央公論社 1986 年
（財）大阪府文化財センター編『讃良郡条里遺跡（その 1）』2004 年
（財）大阪府文化財センター編『讃良郡条里遺跡（その 2）』2003 年
（財）大阪府文化財センター編『讃良郡条里遺跡（その 3）』2004 年
（財）大阪府文化財センター編『讃良郡条里遺跡Ⅳ』2006 年
（財）大阪府文化財センター編『讃良郡条里遺跡Ⅴ』2007 年
（財）大阪府文化財センター編『小路遺跡（その 2）』2004 年
（財）大阪府文化財センター編『小路遺跡（その 3）』2004 年
（財）大阪府文化財センター編『小路遺跡Ⅲ』2006 年
泉拓良・西田泰民『縄文世界の一万年』集英社 1999 年
宮路淳子「旧河内湾・河内湖をめぐる漁労活動と居住パターン」『古代湖の考古学』クバプロ 2002 年
大阪市学芸員等共同研究「朝鮮半島総合学術調査団」旧石器シンポジウム実行委員会『旧石器人たちの活動をさぐる—日本と韓国の旧石器研究から—』2003 年

第 3 章 稲作のはじまり

佐藤敏也『日本の古代米』雄山閣 1971 年

巖文明「世界最古の土器と稲作の起源」『季刊考古学』第56号 雄山閣出版 1996年
 久貝健「和歌山県御坊市堅田遺跡の弥生時代前期環濠集落跡」『考古学雑誌』第85
 巻第1号 日本考古学会 1999年
 韓国国立中央博物館『松菊里Ⅰ』1979年
 垂柳遺跡発掘調査会編『垂柳遺跡発掘調査報告書—昭和五十九年度』青森県教育委
 員会 1985年
 堀田啓一「縄文遺跡と土器の文化」『大阪府史』第1巻 1978年
 森岡秀人・村川義典「摂津国」村川行弘編『兵庫県の考古学』吉川弘文館 1996年
 藤原宏志「プラントオパール分析による古代栽培植物遺物の探索」『考古学雑誌』
 第62号第2号 日本考古学会 1976年
 四條畷市教育委員会編『府立四條畷保健所改築工事に伴う雁屋遺跡発掘調査概要』
 四條畷市教育委員会 1994年
 村川行弘・瀬川芳則・岡田保造『倭人の時代』清文堂出版 1980年
 寺沢薫・千賀久『日本の古代遺跡』5 奈良中部 保育社 1983年
 福岡県教育委員会『津古内畑遺跡—第5次遺構篇』1974年
 藤森栄一編『井戸尻』中央公論美術出版 1965年
 藤森栄一『縄文の世界』講談社 1969年
 粉川昭平「瓜生堂遺跡出土の植物種子類」『瓜生堂遺跡Ⅱ』瓜生堂遺跡調査会 1973年
 樽野博幸・石井みき子「森の宮遺跡出土の動物遺体・第3次調査」『森の宮遺跡第三・
 四次発掘調査報告書』難波宮址顕彰会 1978年
 唐津市教育委員会『菜畑』1982年
 河野義禮「本邦に於ける翡翠の新産出及其の化学性質」『岩石礦物鑛床学』第22巻
 第5号 1939年
 島田貞彦「日本発見の硬玉に就いて」『考古学雑誌』第31巻第5号 1941年
 東村武信『改訂・考古学と物理化学』学生社 1990年
 桜井敬夫・佐野喜美・野島稔『わたしたちの四條畷』四條畷市 2006年
 梶山彦太郎・市原実『続大阪平野発達史』古文物学研究会 1985年
 小野忠熙編『高地性集落跡の研究・資料編』学生社 1979年
 瀬川芳則他「淀川左岸の複合遺跡—枚方市交北城ノ山遺跡」『ヒストリア』第97号
 大阪歴史学会 1982年
 森浩一他『大阪府和泉市観音寺山遺跡発掘調査報告書』同志社大学歴史資料館

1999 年

勝部遺跡発掘調査団編『勝部遺跡』豊中市教育委員会 1972 年

四條畷市教育委員会編『雁屋遺跡』四條畷市教育委員会 1987 年

小野忠熙・富士埜勇・山本一郎・中野一人『日本の古代遺跡』30 山口 保育社
1986 年

瀬川芳則「大阪の高地性集落—河内の湖北と淀川左岸」『高地性集落と倭国大乱』

小野忠熙博士退官記念論集 雄山閣 1984 年

瀬川芳則「弥生文化と農耕」『大阪府史』第 1 巻 1978 年

寝屋川市教育委員会編『楠遺跡Ⅱ』寝屋川市教育委員会 2001 年

本村豪章「近江出土の異形青銅器」『考古学雑誌』第 63 巻第 3 号 日本考古学会
1977 年

春日市教育委員会文化財課「弥生時代の鑄造工房跡—福岡県須玖坂本遺跡」『考古
学雑誌』第 86 巻第 4 号 日本考古学会 2001 年

春日市教育委員会『伯玄社遺跡』2003 年

(財)東大阪市文化財協会『鬼虎川の金属器関係遺物』1982 年

第 4 章 古代国家の形成

大阪府教育委員会『讚良郡条里遺跡発掘調査概要Ⅱ』1991 年

大阪府教育委員会『古墳時代の準構造船の部材現地公開資料』2004 年

森浩一「古市・百舌鳥古墳群と古墳中期の文化」『大阪府史』第 1 巻 1978 年

(財)東大阪市文化財協会『東大阪市文化財協会概報集』1989 年

(財)東大阪市文化財協会『西提遺跡第五次発掘調査報告書』1999 年

藤井直正・都出比呂志・河内歴史研究グループ『原始古代の枚岡』東大阪考古学研
究会 1967 年

東大阪市教育委員会編『山畑古墳群 1』東大阪市教育委員会 1973 年

金廷鶴編『韓国の考古学』河出書房新社 1972 年

濱田延充「U 字形板状土製品考」『古代学研究』第 167 号 古代学研究会 2004 年

堅田直編著『東大阪市日下遺跡調査概要』帝塚山大学考古学研究室 1967 年

京都大学文学部考古学研究室編『大谷古墳』和歌山市教育委員会 1959 年

瀬川芳則「茨田屯倉の大溝と古墳」『考古学と地域文化』同志社大学考古学シリ
ーズⅢ 1987 年

瀬川芳則「弥生文化と農耕」『大阪府史』第1巻 1978年
 広瀬和雄「横口式石槨の編年と系譜」『考古学雑誌』第80巻第4号 日本考古学会
 1995年
 (財)大阪府文化財センター編『寝屋南遺跡・奥山遺跡』2007年
 (財)大阪府文化財センター編『北河内発掘！緑立つ道に歴史わきたつ第二京阪道路内
 遺跡の発掘調査講演会発表資料』2005年
 (財)大阪府文化財センター編『太秦遺跡』2003年
 (財)大阪府文化財センター編『太秦遺跡・太秦遺跡Ⅱ』2006年
 河上邦彦『後・終末期古墳の研究』雄山閣出版 1995年
 寝屋川市教育委員会『石宝殿古墳の謎に迫る～なぜ古墳がつくれなくなったのか
 ～』平成7年文化と歴史のネットワークづくり事業歴史シンポジウム・講演会記
 録集 1977年
 寝屋川市教育委員会『太秦高塚古墳とその時代～北河内の古墳時代を考える～』
 2002年
 寝屋川市教育委員会『横穴式石室から見た世界—北河内の古墳時代後期を考える—』
 2005年

【古代】

第1章 律令制以前の北河内地域

白石太郎『考古学と古代史の間』筑摩書房 2004年
 直木孝次郎「河内政権と難波」『新修大阪市史』第1巻 大阪市 1987年
 上田正昭「律令天皇制の形成」『日本古代国家成立史の研究』青木書店 1959年
 吉井巖「茨田連の祖先伝承と茨田堤築造の物語」『天皇の系譜と神話二』塙書房
 1976年
 松尾光「茨田堤上のウケヒ」高岡市万葉歴史館編『水辺の万葉集』笠間書院 1998年
 平野邦雄「秦氏の研究（二）」『史学雑誌』第70編第4号 史学会編・山川出版社
 1961年
 渡里恒信「茨田試考」『続日本紀研究』第341号 続日本紀研究会 2002年
 文史衛「朝鮮三国の移住民集団による畿内地方の開拓について」『歴史学研究』第
 374号 青木書店 1971年
 亀田隆之「屯倉における用水の問題」『日本古代用水史の研究』吉川弘文館 1973年

- 瀬川芳則「茨田屯倉の大溝と古墳」森浩一編『考古学と地域文化』同志社大学考古学シリーズⅢ 1987 年
- 角林文雄「難波の堀江・茨田堤・恩智川」横田健一編『日本書紀研究』第 10 冊 塙書房 1977 年
- 鎌田元一「屯倉制の展開」『律令公民制の研究』塙書房 2001 年
- 表口喜嗣「茨田堤に関する二・三の問題」横田健一先生古稀記念会編『文化史論叢』上 創元社 1987 年
- 岡田精司「古代の難波と住吉の神」林陸朗先生還暦記念会編『日本古代の政治と制度』続群書類従完成会 1985 年
- 日下雅義『古代景観の復原』中央公論社 1991 年
- 梶山彦太郎・市原実『大阪平野のおいたち』青木書店 1986 年
- 上遠野浩一「「茨田堤」の比定地について」『歴史地理学』第 220 号 歴史地理学会 2004 年
- 上遠野浩一「古代「茨田」の範囲について」『地方史研究』第 314 号 地方史研究協議会 2005 年
- 服部昌之「大阪平野低地古代景観の基礎的研究」藤岡謙二郎先生退官記念事業会編『歴史地理研究と都市研究』上 大明堂 1978 年 のち『律令国家の歴史地理学的研究』大明堂 1983 年に再録
- 田村利久（司会）ほか「座談『茨田の堤』』『まんだ』第 15 号 まんだ編集部 1982 年
- 吉田靖雄『行基と律令国家』吉川弘文館 1987 年
- 鎌田元一「部・屯倉・評」『[新版] 古代の日本』第 1 巻古代史総論 角川書房 1993 年
- 彌永貞三「大化以前の大土地所有」『日本古代社会経済史研究』岩波書店 1980 年
- 平野邦雄「六世紀の国家組織」『大化前代政治過程の研究』吉川弘文館 1985 年
- 鷺森浩幸「屯倉の存在形態とその管理」『日本古代の王家・寺院と所領』塙書房 2001 年
- 網伸也「淀川水系のミヤケ」『考古学ジャーナル』第 533 号 ニューサイエンス社 2005 年
- 館野和己「畿内のミヤケ・ミタ」『新版古代の日本』第 5 巻近畿 I 角川書店 1992 年
- 直木孝次郎「難波の屯倉」『難波宮と難波津の研究』吉川弘文館 1994 年
- 八木充「地方政治組織の発展」『律令国家成立過程の研究』塙書房 1968 年

- 大阪の部落史委員会編『大阪の部落史』第1巻史料編 部落解放・人権研究所
2005年
- 大阪府立近つ飛鳥博物館編『平成16年度秋季特別展 今来才伎一古墳・飛鳥の渡来
人―』大阪府立近つ飛鳥博物館 2004年
- 瀬川芳則・中尾芳治『日本の古代遺跡』11 大阪中部 保育社 1983年
- 本位田菊士「河内馬飼部と倭馬飼部」田村圓澄先生古稀記念会編『東アジアと日本』
歴史篇 吉川弘文館 1987年
- 枚岡市史編纂委員会『枚岡市史』第1巻本編 枚岡市 1967年
- 直木孝次郎「馬と騎兵」『日本古代兵制史の研究』吉川弘文館 1968年
- 佐伯有清「馬の伝承と馬飼の成立」森浩一編『日本古代文化の探求・馬』社会思想
社 1974年
- 小林行雄「上代日本における乗馬の風習」『古墳時代の研究』青木書店 1961年
- 岸俊男「画期としての雄略朝」『日本古代文物の研究』塙書房 1988年
- 水谷千秋「日本書紀継体天皇即位条の研究」横田健一編『日本書紀研究』第18冊
塙書房 1992年
- 森浩一『図説日本の古代』第5巻古墳から伽藍へ 中央公論社 1990年
- 野島稔「継体天皇をささえた馬飼い」瀬川芳則・桜井敬夫監修『図説北河内の歴史』
郷土出版社 1996年
- 吉田晶『日本古代国家成立史論』第6章 東京大学出版会 1973年
- 岸俊男「防人考」『日本古代政治史研究』塙書房 1966年
- 笹山晴生『日本古代史講義』東京大学出版会 1977年
- 遠山美都男『壬申の乱』中央公論社 1996年
- 直木孝次郎『持統天皇』吉川弘文館 1960年
- 直木孝次郎『壬申の乱』塙書房 1961年
- (財)大阪府文化財センター編『北河内発掘！緑立つ道に歴史わきたつ第二京阪道路内
遺跡の発掘調査記録』2005年
- (財)大阪府文化財センター編『北河内発掘！緑立つ道に歴史わきたつ第二京阪道路内
遺跡の発掘調査講演会発表資料』2005年
- (財)大阪府文化財センター編『高宮遺跡―遺構編―』2004年
- 寝屋川市教育委員会『よみがえる白鳳の伽藍～高宮廃寺と北河内の古代寺院を考え
る～』2000年

寝屋川市教育委員会『絵馬が語る古代の高宮～第二京阪道路関連の発掘調査成果から～』 2003 年

(財)大阪府文化財センター編『高宮遺跡（その2）』 2004 年

第2章 律令時代の北河内地域

岸俊男「古代村落と郷里制」『日本古代籍帳の研究』塙書房 1973 年

鎌田元一「郷里制の施行と霊亀元年版式」『律令公民制の研究』塙書房 2001 年

早川庄八「律令制の形成」『天皇と古代国家』講談社 2000 年

平野邦雄「八世紀における国司の人的構成・上」『日本歴史』第60号 日本歴史学会・吉川弘文館 1953 年

鎌田元一「律令制国名表記の成立」『律令公民制の研究』塙書房 2001 年

国立歴史民俗博物館編『日本古代印集成』国立歴史民俗博物館 1996 年

上遠野浩一「古代『茨田』の範囲について」『地方史研究』第314号 地方史研究協議会 2005 年

足利健亮「律令時代における郡家の歴史地理学的研究」『歴史地理学紀要』5 日本歴史地理学研究会 1963 年

直木孝次郎「河内国大税負死亡人帳について」『飛鳥奈良時代の考察』高科書店 1996 年

虎尾俊哉『班田収授法の研究』吉川弘文館 1961 年

金田章裕『条里と村落の歴史地理学研究』大明堂 1985 年

天坊幸彦『上代浪華の歴史地理的研究』大八洲出版 1947 年

大越勝秋「河内国における条里制補遺（5）」『社会科研究』第13号 大阪府高等学校社会科研究会 1970 年

寝屋川市役所「条里制」『寝屋川市誌』寝屋川市役所 1966 年

小島博子「寝屋川市域の条里制—茨田郡条里と讃良郡条里の境界—」『まんだ』第65号 まんだ編集部 1998 年

小島博子「茨田郡条里の復原—枚方市中振の「十坪」より—」『まんだ』第75号 まんだ編集部 2002 年

広瀬和雄「畿内の条里地割」『考古学ジャーナル』第310号 ニューサイエンス社 1989 年

井上光貞「行基年譜、特に天平十三年記の研究」『日本古代思想史の研究』岩波書

店 1987 年

吉田靖雄『行基と律令国家』吉川弘文館 1987 年

足利健亮「生馬直道と日下直越」『考証・日本古代の空間』大明堂 1995 年

直木孝次郎「摂津国西成郡江北の荘と駅家について」『ヒストリア』第 66 号 大阪
歴史学会 1975 年

和田萃「行基の道略考」『環境文化』第 58 号 環境文化研究所 1983 年

和田萃「行基の道を考える」上田正昭編『探訪古代の道』第 3 巻 法蔵館 1988 年
桑原公德「畿内とその周辺」藤岡謙二郎編『日本歴史地理総説』古代編 吉川弘文
館 1975 年

吉田靖雄「行基の弟子について」『律令国家と行基』吉川弘文館 1987 年

和田萃「山背秦氏の一考察」京都大学考古学研究会編『嵯峨野の古墳時代』1971 年
直木孝次郎「難波における仏教の普及について」『難波宮と難波津の研究』吉川弘
文館 1994 年

岩宮未地子「文字瓦の分析と考察」『史跡 土塔—文字瓦聚成—』堺市教育委員会
2004 年

佐伯有清「河内国の歴名木簡」『古代東アジア金石文論考』吉川弘文館 1995 年

松本政春「大宝軍防令の復原的研究」『律令兵制史の研究』清文堂 2002 年

野村忠夫『官人制論』雄山閣 1975 年

松本政春「河内国歴名木簡作成試論」『続日本紀研究』第 361 号 続日本紀研究会
2006 年

佐伯有清『新撰姓氏録の研究』考証篇第 5 吉川弘文館 1983 年

堺市立埋蔵文化財センター編『史跡 土塔—文字瓦聚成—』堺市教育委員会 2004 年

瀧川政次郎「紫微中台考」『法制史論叢』第 4 角川書店 1967 年

柏原市立歴史資料館編『河内六寺』柏原市立歴史資料館 1995 年

布施市史編纂委員会『布施市史』第 1 巻 1962 年

野村忠夫『律令官人制の研究』吉川弘文館 1970 年

式内社研究会編纂『式内社調査報告』第 1 巻 皇学館大学出版部 1979 年

高橋美久二『古代交通の考古地理』大明堂 1995 年

向日市史編さん委員会『向日市史』上巻 向日市 1983 年

佐伯有清『新撰姓氏録の研究』研究篇 吉川弘文館 1963 年

吉田靖雄「古代の茨田郡と茨田連（宿禰）氏の盛衰」『市史紀要』第 9 号 寝屋川

市教育委員会 2002 年

瀧川政次郎「革命思想と長岡遷都」『法制史論叢』第2冊 角川書店 1967 年

村尾次郎『桓武天皇』吉川弘文館 1973 年

吉田孝『古代国家の歩み』（文庫版日本の歴史3）小学館 1992 年

青木和夫『奈良の都』（中公文庫日本の歴史3）中央公論新社 2004 年

棚橋光男『王朝の社会』（文庫版大系日本の歴史4）小学館 1995 年

北山茂夫『平安京』（中公文庫日本の歴史4）中央公論新社 2004 年

第3章 平安時代の北河内地域

村尾次郎『桓武天皇』吉川弘文館 1973 年

佐伯有清『新撰姓氏録の研究』考証篇第6 吉川弘文館 1983 年

柏原市史編纂委員会『柏原市史』第2巻 柏原市 1973 年

吉田東伍『大日本地名辞書』（増補復刻版）1972 年

井上光貞「カモ県主の研究」『日本古代国家の研究』岩波書店 1965 年

福尾猛市郎「主水司所管の氷室について」『日本歴史』第178号 日本歴史学会・
吉川弘文館 1963 年

瀧川政次郎「河内の荷葉」『続日本紀研究』第4巻第4号 続日本紀研究会 1957 年

寝屋川市教育委員会『高宮廃寺発掘調査概要』1984 年

摂津市史編さん委員会『摂津市史』摂津市 1977 年

中野祥利「寝屋川市をめぐる中世荘園」『市史紀要』第9号 寝屋川市教育委員会
2002 年

天坊幸彦『上代浪華の歴史地理的研究』大八洲出版 1947 年

岸俊男「古道の歴史」『日本古代宮都の研究』岩波書店 1988 年

足利健亮「河内国」藤岡謙二郎編『古代日本の交通路』I 大明堂 1978 年

竹原伸二「河内九頭神遺跡と周辺の地割について」第36回大阪府埋蔵文化財研究
会資料 1997 年

伊東史朗編『調査報告 広隆寺上宮王院聖徳太子像』京都大学学術出版会 1997 年

交野市文化財事業団編『星田寺』交野市教育委員会 1996 年

元木泰雄「摂関政治の衰退」『院政期政治史研究』思文閣出版 1996 年

川端新「摂関家領荘園群の形成と伝領—近衛家領の成立—」『荘園制成立史の研究』
思文閣出版 2000 年

- 高橋一樹「中世荘園の立荘と王家・摂関家」元木泰雄編『院政の展開と内乱』吉川弘文館 2002 年
- 横澤大典「源頼信一河内源氏の成立」元木泰雄編『古代の人物』6 清文堂出版 2005 年
- 野口実『坂東武士団の成立と発展』弘生書林 1982 年
- 元木泰雄「源頼義・義家」『古代の人物』6 清文堂出版 2005 年
- 入間田宣夫・豊見山和行『日本の中世』5 中央公論新社 2002 年
- 樋口知志「前九年合戦と後三年合戦」入間田宣夫・本澤慎輔編『平泉の世界』高志書店 2002 年
- 元木泰雄『武士の成立』吉川弘文館 1994 年
- 上横手雅敬「院政期の源氏」御家人制研究会編『御家人制の研究』吉川弘文館 1981 年
- 野口実「豪族の武士団の成立」元木泰雄編『院政の展開と内乱』吉川弘文館 2002 年
- 元木泰雄『保元・平治の乱を読みなおす』日本放送出版協会 2004 年
- 野口実「十二世紀における東国留住貴族と在地勢力」『中世東国武士団の研究』高科書店 1994 年
- 木村茂光「武蔵国橘樹郡稲毛荘の成立と開発」『地方史研究』第 40 巻第 5 号 地方史研究協議会 1990 年
- 竹内理三編『荘園分布図』上巻 吉川弘文館 1980 年
- 竹内理三ほか編『日本歴史地図 原始古代編』上下 柏書房 1982 年
- 八尾市史編集委員会編『八尾市史』前近代本文編 八尾市役所 1988 年

【中世】

第 1 章 中世の政治権力

- 元木泰雄『保元・平治の乱を読みなおす』日本放送出版協会 2004 年
- 元木泰雄「十一世紀末期の河内源氏」古代学協会編『後期摂関時代史の研究』吉川弘文館 1990 年
- 川合康「河内国金剛寺の寺辺領形成とその政治的諸関係」『鎌倉幕府成立史の研究』校倉書房 2004 年
- 川合康「河内石川源氏の「蜂起」と『平家物語』」『鎌倉幕府成立史の研究』校倉書

房 2004 年

川合康「鎌倉幕府荘郷地頭職の展開に関する一考察」『鎌倉幕府成立史の研究』校倉書房 2004 年

佐藤進一『鎌倉幕府守護制度の研究』東京大学出版会 1971 年

佐藤進一『室町幕府守護制度の研究』上 東京大学出版会 1967 年

平岡豊「藤原秀康について」『日本歴史』第 516 号 日本歴史学会・吉川弘文館 1991 年

野口実『坂東武士団の成立と発展』弘生書林 1982 年

今谷明「室町時代の河内守護」『大阪府の歴史』7 大阪府史編集室 1976 年

森田恭二『河内守護畠山氏の研究』近代文芸社 1993 年

川岡勉『室町幕府と守護権力』吉川弘文館 2002 年

弓倉弘年『中世後期畿内近国守護の研究』清文堂出版 2006 年

横尾国和「明応の政変と細川氏内衆上原元秀」『日本歴史』第 427 号 日本歴史学会・吉川弘文館 1983 年

小谷利明『畿内戦国期守護と地域社会』清文堂出版 2003 年

瀬戸裕規「細川政元の一側面—細川氏関係軍記と古記録を中心に—」武久堅監修『中世軍記の展望台』和泉書院 2006 年

鶴崎裕雄「『瀧山千句』と三好長慶」『中世文学』第 34 号 中世文学会 1989 年

第 2 章 中世荘園の展開

高橋一樹「重層的領有体系の成立と鎌倉幕府」『中世荘園制と鎌倉幕府』塙書房 2004 年

川端新「院政初期の立荘形態」『荘園制成立史の研究』思文閣出版 2000 年

金澤正大「二条摂関家の成立と幕府」『政治経済史学』第 215 号 日本政治経済史学研究所 1984 年

丹生谷哲一「河内国」『講座日本荘園史 7 近畿地方の荘園Ⅱ』吉川弘文館 1995 年

岡野友彦「久我家領荘園の伝領とその相続安堵」『中世久我家と久我家領荘園』続群書類従完成会 2002 年

網野善彦「中世文書に現われる「古代」の天皇」『日本中世の非農業民と天皇』岩波書店 1984 年

橋本義彦「大炊寮について」『平安貴族社会の研究』吉川弘文館 1976 年

東光治「河内十七ヶ所」『上方』第 87 号 1938 年
森田恭二「〔河内十七箇所〕の変遷」『市史紀要』第 4 号 寝屋川市教育委員会 1992 年
蔭木英雄『蔭涼軒日録一室町禅林とその周辺』そしえて 1987 年
小谷利明「戦国期畠山・三好関係文書と出雲熊野大社―島根県松江市熊野大社文書の検討―」『八尾市立歴史民俗資料館研究紀要』第 18 号 2007 年
湯之上隆「遠江国浅羽荘と比丘尼御所」『地方史静岡』第 13 号 地方史静岡刊行会 1985 年
大塚実忠編「比丘尼御所歴代（三）」『日本仏教』第 28 号 日本仏教研究会 1968 年
大石雅章「比丘尼御所と室町幕府」『日本中世社会と寺院』清文堂出版 2004 年

第 3 章 陸上と水上の交通

和田萃「河内の古道」上田正昭編『探訪古代の道』第 3 卷 法蔵館 1988 年
大阪府教育委員会『歴史の道調査報告書第二集 高野街道』大阪府教育委員会 1988 年
足利健亮「河内国」藤岡謙二郎編『古代日本の交通路』1 大明堂 1978 年
五来重『高野聖』角川書店 1965 年
江頭恒治『高野山領荘園の研究』有斐閣 1938 年 臨川書店復刊 1972 年
堀内和明「文献・記録から見た中世前期の西高野街道」『歴史の道調査報告書第二集 高野街道』大阪府教育委員会 1988 年
ルイス・フロイス著・柳谷武夫訳『日本史―キリシタン伝来のころ』3 東洋文庫 65 平凡社 1966 年

第 4 章 中世の文化

川上孤山著・荻須純道補『妙心寺史』思文閣出版 1975 年
加藤正俊『関山慧玄と初期妙心寺』思文閣出版 2006 年
白井信義「北野社一切経と経王堂―一切経と万部経会―」『日本佛教』第 3 号 日本佛教研究会 1959 年
伊藤正義「島原松平文庫蔵『謡国々名寄』」松蔭短期大学研究紀要 5 1964 年

【近世】

第1章 近世を生きる

- 藤本久志『刀狩り』岩波書店（岩波新書） 2005 年
朝尾直弘『大系日本の歴史』第8巻 天下一統 小学館 1988 年
歴史館いずみさの編 特別展図録『大坂夏の陣 樫井合戦』歴史館いずみさの
1997 年
八尾市立歴史民俗資料館編特別展示図録『大坂の陣と八尾』八尾市教育委員会
2003 年
大阪城天守閣編 特別展図録『大坂再生』大阪城天守閣特別事業委員会 2002 年
藤井譲治『日本の歴史』12 江戸開幕 集英社 1992 年
横田冬彦『日本の歴史』16 天下泰平 講談社 2002 年
朝尾直弘他編『要説日本歴史』東京創元社 1990 年
水本邦彦『草山の語る近世』山川出版社 2003 年

第2章 広域支配と領主支配

- 藤井譲治『日本の歴史』12 江戸開幕 集英社 1992 年
藤井譲治『江戸幕府老中制形成過程の研究』校倉書房 1990 年
朝尾直弘『近世封建社会の基礎構造』御茶の水書房 1967 年
村田路人『近世広域支配の研究』大阪大学出版会 1995 年
岩城卓二『近世畿内・近国支配の構造』柏書房 2006 年

第3章 水とくらし

- 村田路人『近世広域支配の研究』大阪大学出版会 1995 年
水本邦彦『近世の村社会と国家』東京大学出版会 1997 年
岩城卓二『近世・畿内近国支配の構造』柏書房 2006 年
大阪府立狭山池博物館編『近世を拓いた土木技術』大阪府立狭山池博物館 2004 年

第4章 幕末期の寝屋川

- 本城正徳『幕藩制社会の展開と米穀市場』大阪大学出版会 1994 年
薮田貫『国訴と百姓一揆の研究』校倉書房 1992 年

第5章 人々の暮らし

乾宏巳「近世堀溝村の家族構成と家相続」『市史紀要』第13号 寝屋川市教育委員会 2005年

乾宏巳『近世大坂の家・町・住民』清文堂出版 2002年

乾宏巳『近世都市住民の研究』清文堂出版 2003年

【近現代】

第1章 行政

山中永之佑編『堺県法令集』2 羽曳野市 1993年

山中永之佑編『堺県法令集』4 羽曳野市 1995年

亀卦川浩『明治地方制度成立史』柏書房 1967年

二宮美鈴「大阪北部の大同団結運動と第一回総選挙」『新修茨木市史年報』第1号 茨木市 2002年

原田敬一「第一回総選挙前の名望家団体—『大阪月曜会』に関する新出資料と若干の考察—」『鷹陵史学』第25号 鷹陵史学会 1999年

服部敬「大阪第六選挙区の初期選挙」『枚方市史年報』第5号 枚方市情報管理課 2002年

服部敬『近代地方政治と水利土木』思文閣出版 1995年

淀川百年史編集委員会編『淀川百年史』建設省近畿地方建設局 1974年

戸塚順子「大正・昭和前期の寝屋川市域における治水事業」『市史紀要』第14号 寝屋川市教育委員会 2007年

淀川左岸水害予防組合編『淀川左岸水害予防組合誌』前編 淀川左岸水害予防組合 1926年

武岡充忠『淀川治水誌』淀川治水誌刊行会 1931年

淀川左岸土地改良区『淀川左岸の概要』淀川左岸土地改良区 1966年

淀川左岸土地改良区『水流れて20年』淀川左岸土地改良区 1970年

帝国農会編『大阪市近郊農村人口の構成と労働移動に関する調査』帝国農会 1939年

山中永之佑監修『近代日本地方自治立法資料集成』第5巻 弘文堂 1998年解題

松原市史編纂室編『大阪空襲に関する警察局資料Ⅰ・Ⅱ』松原市史資料第6・7号 1976年 1977年

住田利雄『「下駄直し」の記』解放出版社 1986年

大阪の部落史委員会編『大阪の部落史』第5巻 部落解放・人権研究所 2003年
 大阪の部落史委員会編『大阪の部落史』第6巻 部落解放・人権研究所 2004年
 寝屋川市同和事業促進協議会・歴史編纂委員会編『今、翔くとき』寝屋川市同和事業促進協議会・歴史編纂委員会 1988年
 文部省同和教育研究会編『国民同和への道』文部省社会教育局 1942年
 寝屋川市教育史編纂委員会編『寝屋川市教育史』史料集第1巻 1998年
 大阪府警察史編集委員会編『大阪府警察史』第3巻 大阪府警察本部 1973年
 服部敬「忠岡町自治体警察の消長」『忠岡の歴史』第2号 忠岡町教育委員会 1982年
 大阪府議会史編さん委員会編『大阪府議会史』第6編 大阪府議会 1983年
 大阪府会史編纂委員会編『大阪府会史』第4編下巻 大阪府会事務局 1958年
 藤田武夫『現代日本地方財政史』中巻 日本評論社 1978年
 大東市教育委員会『大東市史』近現代編 1980年

第2章 経済

安藤良雄編『近代日本経済史要覧』（第2版）東京大学出版会 1979年
 福山昭「明治後期の地方銀行と景気変動」『大阪教育大学紀要』第20巻 第Ⅱ部門 1971年
 井上晴丸『日本資本主義の発展と農業及び農政』中央公論社 1957年
 三木理史『水の都と都市交通』成山堂書店 2003年
 京阪電気鉄道株式会社史料編纂委員会編『鉄路五十年』京阪電気鉄道 1960年
 中西健一『日本私有鉄道史研究』ミネルヴァ書房 1979年
 日本経済評論社『東京経済雑誌』第880号 1897年
 日本経済評論社『東京経済雑誌』第975号 1899年
 太田光熙『電鉄生活三十年』1938年
 高山禮蔵「線路改良のうつりかわり」『鉄道ピクトリアル』第427号 鉄道図書刊行会 1984年
 玉置豊次郎「大阪の発展と土地会社の功績」『日本建築学会論文報告集』第57-2号 日本建築学会 1957年
 川名吉ェ門「阪神地域における私鉄経営を中心とした住宅地開発について」『日本建築学会論文報告集』第57-2号 日本建築学会 1957年

橋爪紳也「香里園／枚方」片木篤・藤谷陽悦・角野幸博編『近代日本の郊外住宅地』
鹿島出版会 2000 年

帝国農会編『大阪近郊農村人口の構成と労働移動に関する調査』帝国農会 1939 年

大阪府内務部『農家副業成績展覧会報告』1915 年

大阪府内務部農務課『府下農村ニ於ケル副業的加工業ノ沿革』1929 年

戸塚順子「大正・昭和前期の寝屋川市域における治水事業」『市史紀要』第 14 号
寝屋川市教育委員会 2007 年

中村政則「大恐慌と農村問題」岩波講座『日本歴史』19 岩波書店 1976 年

栗原百寿『現代日本農業論』上 青木書店（青木文庫）1961 年

猪俣津南雄『窮乏の農村』岩波書店（岩波文庫）1982 年

岡田温「農村匡救と土木事業」『大阪府農会報』第 267 号 大阪府農会 1932 年

岡田知弘『日本資本主義と農村開発』法律文化社 1989 年

農林省農務局「農山漁村経済更生計画樹立方針」『大阪府農会報』第 272 号 大阪
府農会 1933 年

大阪府経済部『大阪府農村経済更正概要』1935 年

外山親三「農事実行組合の経営」『大阪府農会報』第 238 号 大阪府農会 1930 年

大阪府経済部農務課編『実行組合事例』第 4 輯 大阪府経済部農務課 1939 年

東畑精一「農村更正運動の転機」『大阪府農会報』第 320 号 大阪府農会 1937 年

森武麿「戦時下農村の構造変化」岩波講座『日本歴史』20 岩波書店 1976 年

大阪府農地部農地課編『大阪府農地改革史』大阪府 1952 年

寝屋川市市長室編『寝屋川市勢要覧 1960 年版』寝屋川市役所

第 3 章 社会

三浦行雄『大阪と淀川夜話』大阪春秋社 1985 年

戸塚順子「大正・昭和前期の寝屋川市域における治水事業」『市史紀要』第 14 号
寝屋川市教育委員会 2007 年

大阪府内務部編『大阪府下組合会社銀行市場工場実業団体一覧』大阪府内務部
1918 年

大門正克『近代日本と農村社会』日本経済評論社 1994 年

大阪社会労働運動史編集委員会編『大阪社会労働運動史』第 1 巻 大阪社会運動協
会 1986 年

大阪市社会部調査課編『日傭労働者問題』弘文堂書房 1924 年
八木頼子『八木信一伝』東方出版 1984 年
井上俊夫『初めて人を殺す』岩波書店 2005 年
寝屋川高校北水会編『女学生の戦争体験記』素人社 1991 年
大阪住宅建設促進協議会『住宅建設』第 7 号 大阪住宅建設促進協議会 1963 年

第 4 章 教育・宗教

文部省編『学制百年史』帝国地方行政学会 1972 年
橋本毅彦・栗山茂久編『遅刻の誕生』三元社 2001 年
大門正克『民衆の教育経験』青木書店 2000 年
大阪府教育会編『大阪府教育会報』177 号 大阪府教育会事務所 1901 年
大阪府編『大阪百年史』大阪府 1968 年
寝屋川市教育史編纂委員会編『寝屋川市教育史 史料集』第 1 巻 寝屋川市教育委員会 1998 年
箱宮昇一『ろう梅』（私家版）1980 年
創立 50 周年記念事業委員会編『桐朋中・高等学校五十年史』桐朋中・高等学校 1991 年
逸見勝亮『学童集団疎開史—子どもたちの戦闘配置—』大月書店 1998 年
大阪市史編纂所編『大阪市学童集団疎開地一覧（下）』大阪市史料調査会 1996 年
寝屋川市教育史編纂委員会編『寝屋川市教育史 史料集』第 2 巻 寝屋川市教育委員会 2001 年
寝屋川市社会福祉協議会編『社教のあゆみ—40 周年記念誌』寝屋川市社会福祉協議会 1990 年